

第7回

# ゆっちみろや ふれあい祭



勇壮なあゆっこ隊の太鼓演奏

パラつく雨の中にも朝から大勢の人出7000人

平成27年11月1日(日)のオータムフェスタ2015「第7回ゆっちみろや ふれあい祭」は、早朝から大勢のお客様が来場され、延岡すみれ太鼓「あゆっこ隊」の力強い演奏で幕を開けました。

久しぶりに首藤延岡市長も参加していただいて、来賓挨拶の中では「延岡各所で行われているお祭りは多いが、それぞれが単独・単発的に実施されている。そんな中において城山神楽とオータムフェスタとのコラボ開催は今回で6回目、すごく意味のあるものと思っている。延岡の秋の祭りとして定着してきたと実感していて、延岡市としても有難い。」とのお話しでした。

市役所駐車場、野口記念館、カルチャープラザ、城山公園の4会場ともに、「今年のお客様は多い、すごく賑わっている」との声があちこちで聞こえてくるほど賑わいました。広報担当の発表によると来場者数は約7,000人でした。

(広報全般・駐車場担当：東海OB会)



野地餅つき実演

## オープニングセレモニー

市役所駐車場のメイン会場・野外ステージでの城山神楽との合同オープニングセレモニーは、主催者挨拶を高橋延岡OB会会長、山崎城山かぐら実行委員会会長、来賓挨拶を首藤延岡市長、山添旭化成延岡支社長から頂いたあと、清本延岡商工会議所会頭、山口延岡市区長連絡協議会会長、田之上旭化成労働組合延岡支部長、特別ゲストのとってもかわいい旭化成キャンペーンモデル山下永夏さんも加わって9名でテープカット。最後に稲田延岡市議会副議長の音頭により、お酒とお茶で「乾杯」し、オータムフェスタ2015が勢いよくスタートしました。



首藤市長のあいさつ



延岡OB会高橋会長あいさつ



山添支社長のあいさつ



神楽の舞い込みでオープニングも最高潮に

野外ステージでのセレモニーが終わると、会場には19回目開催の「城山かぐら祭り」の神楽行列の入場です。山崎会長の先導で、猿田彦の神・天鈿女命(神々の道案内)・太鼓と笛に合わせて舞い込み(五穀豊稔祈願)・三番荒神(人々の災難を払い幸せを呼ぶ)・支那賀津彦命(風の神)・酒解(酒の神)・天太玉命(岩戸開きの神)・天手力男命(岩戸開きの神)・戸隠の神(岩戸開きの神)、最後は縁起のよい元気ものの獅子頭と続いた神楽行列は「川坂神楽保存会」「大峽神楽保存会」「尾崎神楽保存会」「早日渡神楽保存会」の皆さんによる本格的な神楽行列となりました。獅子頭から頭を咬んで清めてもらった小さい子どもさんの泣き面に歓声が上がっていました。



舞台上の山下永夏さん

タ刊デイリー新聞  
記事は著作権の関  
係で表示しており  
ません。ご了承下  
さい。

タ刊デイリー新聞 11月2日(月)の掲載記事

「第19回城山かぐらまつり」  
「第7回オータムフェスタ」のポスター



タ刊デイリー新聞  
記事は著作権の関  
係で表示しており  
ません。ご了承下  
さい。

タ刊デイリー新聞 10月14日(水)の掲載記事



## イベント開始と同時に買い物に殺到するお客様

### 山下永夏さんと盛り上がるジャンケン大会、 エンディング「小田矢かなさん特別出演、餅まき」も大好評



舞台の演技(ダンス)

野外ステージでは、19項目のプログラムが9時45分～16時の間繰り広げられました。フラダンス・ヒップホップダンス・ベリーダンス・大正琴、カントリーダンス、チアリーディング・ウクレレ・エイサー太鼓とお馴染みとなった人たちの演技、今回初めて登場した人達がみやざき犬ひくいん・三味線ひいらぎ会・延岡観光協会ばんぱ太鼓、そして、エンディングには日向市出身の若きかわいい歌手小田矢かなさんと見こたえのある新しい顔ぶれが楽しませてくれました。

二度にわたるジャンケンゲームに登場していただいた山下永夏さん、餅まきにもハッスルして貰った小田矢かなさんありがとうございました。



漁師の娘を歌う  
「小田矢かなさん」



愛嬌を振りまく  
みやざき犬



エンディングの  
餅まき



東京からいらした  
“ひくいん”ファン

### 軽トラ市・バザー・加工食品の売れ行きも好調 今回も搗きたて餅、延岡学園の洋菓子も完売



バザーにも多くのお客が詰めかける



新鮮な野菜を販売する軽トラ市



加工食品売り場にもお客が殺到



売切れ続出の加工食品販売



休憩用テント内でくつろぐ来場者



会場内の山下永夏さんとみやざき犬

軽トラ市では、毎年続く天候不順のなかにもたくさんさんの「新鮮野菜」を準備して頂きました。また、ジャンケンゲームに商品を提供して頂いて、キャンペーンモデル山下さんは「こんな商品は初めて、自分で大切に育てた野菜なんて、すばらしいですね。」と言っていました。

搗きたて餅は早々と完売、延岡学園の洋菓子も完売。お昼には、「うどん」が売り切れていてもうないの！！と嘆いていた人も見かけましたが、それぞれに販売も好調だったようです。雨が心配で、出店者の皆さまにはステージエンディングと同時に片づけをしてもらうことにしましたが、来年も会場内の賑わいをつくって下さるようよろしくお願いいたします。

(野外イベント担当：恒富OB会、支社OB会、長浜OB会)

## カルチャープラザ作品展には 過去最高の入場者を記録



オープニングセレモニーで開場

10月30日(土)、11月1日(日)の2日間の作品展に200点を超える作品等が展示されて、延べ900人を超える過去最高の入場者を記録しました。パッチワーク作品の展示が危がまれたことなどありましたが、皆さんのご協力で昨年同様の力作が揃いました。この展示会の出展者、作品の素晴らしさの評判は延岡市民の皆さんが知るところとなって、入場者数が着実に増えてきていることが実感されました。2回目となる「私の好きな作品3点」投票、投票が済んだ方への「ラッキー賞(抽選)」の提供なども好評で、メモを片手に会場内を何度も何度も廻って投票作品選びに時間をかけるお客様が多かったようです。(担当：愛宕OB会)



山添支社長をはじめ多くの方が作品に見入る



2日間で900人が来場

## 野口記念館では三遊亭歌之介独演会満席

野口記念館では、一昨年に続いて2回目の三遊亭歌之介の落語を楽しんでいただきました。元気な声と軽妙な語り、腰を浮かして身振り手振りの公演に会場は終始「爆笑」でした。入場券の販売も売り切れ状態で「当日入場券」も確保できず、現金で立見席覚悟の入場者が多数おられました。三遊亭歌之介さん、今回は福岡での公演会との掛け持ちで多忙のなかありがとうございました。



落語で大笑いの観客



三遊亭歌之介独演会の様子

今後も、ひと時を無条件に笑って過ごせる企画をしていきます。

(担当：岡岡OB会)

## “オータムフェスタ2015”を終えて(次回オータムフェスタ2016は平成28年11月13日に実施)

今回も天気を心配しながらのお祭りとなりましたが、おそらく過去最高のお客様にきていただいたと思います。なぜ、多かったのか。今回は、夕刊ディリー新聞社へのPR広告強化に加えて、同社の好意によるイベント紹介記事に勇気づけられました。同時に7回ではあるがこれまで続けてきたことで延岡市民の認知が得られつつあるからだと感じています。やはり、お祭りは続けられてこそお祭りだと考えます。次回は「城山神楽祭り」が20回目の節目を迎えられます。私たちのオータムフェスタも、お大師祭り、城山神楽祭り、のべおか天下一薪能の次には数えて貰えるお祭りになればと思います。

次回「オータムフェスタ2016」は平成28年11月13日(日)、作品展は

12・13日に実施することを決定しました。オータムフェスタにはOB会の皆さんの大きな力を必要とします。しかし、皆さんの力はやる事が決まれば、それぞれ自分の役割の中で何をすればよいのか、自分で考え、企画し、行動できる素晴らしい力です。このことは今回のオータムフェスタ2015においても痛切に感じました。各会場毎のイベント責任者であるOB会の理事さん、そしてそのスタッフの皆さんの工夫とご努力に感謝しています。ありがとうございました。

また、旭化成労組および旭化成延岡支社の物心両面にわたるご配慮に、そして、一般市民の皆様、延岡市の行政機関の皆様のご協力に深く感謝し、お礼申し上げます。

(実行委員長 児玉静雄)